

はなみずきの まちだより

2009年4月

第42号

編集・発行 千種区社会福祉協議会

名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

TEL 052-763-1531 FAX 052-763-1547

ホームページ

<http://www.chikusa-shakyo.jp>

地域包括支援センター

平成21年4月 始まります! 認知症家族教室!!



認知症家族教室は現在認知症の方を介護しておられる方の学びと交流の場です。

目からうろこの情報が満載! 楽しくためになる講座です。

～主なプログラムより～

2回目

●認知症について正しく理解しよう

認知症とはどんな病気でしょう?
専門の先生から認知症の基礎的な
知識を学びましょう。
日ごろ疑問に思っていることを
心ゆくまでたずねてみましょう。



3回目

●介護保険サービスなどについて知ろう

知っているようで知らない介護・
福祉サービスが良くわかります。



4回目

●認知症の方へのかかわりについて学ぼう

認知症介護の専門家とともに
認知症の方へのかかわりに
ついて学びましょう。



5回目

●介護体験者からの学び

介護体験の方のお話をお聞きして「自分だけじゃ
ないんだ」「こんなにリラックス法があったのか」
など介護者同士の共有感連帯感がうまれます。



6回の講座を終了されますと認知症の基礎知識と介護の方法の全体がつかめる仕組みになっています。
講座は毎回2時間。前半は「学び」、後半は「参加者同士の交流会」です。
今までのあなたの認知症の知識が広がり、深まり、あなたの介護が大きく変わること間違いなしです。
過去に本講座を受講され現在も介護中の方も大歓迎! 皆様のご参加をお待ちしています。

連絡先等は次ページをご参照ください。

各ページにSPコードを載せました。SPコードとは、このコードの中に文字情報を記録することができ、専用の
読取機で読み取ると本紙の内容を「音声で聞く」ことができます。これにより、高齢者や目の不自由な方にもこの
広報紙の情報を提供できるようになります。(携帯電話で読み取るQRコードではありません。)

SPコードをご利用の方がいらっしゃいましたら、千種区社会福祉協議会(TEL.763-1531)までご連絡ください。

SPコード



この広報紙は賛助会費を財源に作成しました。

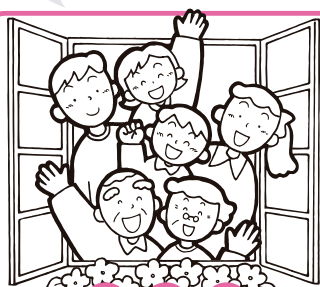
平成21年度 上半期版

地域包括支援センター

認知症高齢者を介護する家族支援事業

ことしもまた
はじまりますよ～

認知症の高齢者を介護する家族の方を対象に、家族教室・家族サロン・
医師による専門相談事業のご案内です。介護の方法にお悩みの方や
リラックスしたい方、ぜひご参加ください。



千種区西部地域

千種・千石・内山・高見・春岡・田代・
見付の7小学校区にお住まいの方

申込先
千種区西部地域包括支援センター
(千種区社会福祉協議会・西崎町2-4-1)
TEL 763-1530 FAX 763-1547

千種区東部地域

大和・上野・東山・星ヶ丘・自由ヶ丘・富士見台・
宮根・千代田橋の8小学校区にお住まいの方

申込先
千種区東部地域包括支援センター
(桜ヶ丘11-1)
TEL 781-8343 FAX 781-8346

① 家族教室

認知症を理解し、
支援の輪を
広げましょう

お住まいにより
申し込み
センターが
異なります！

日程

全6回
コース 4/23㊦、5/7㊦、5/21㊦、
6/4㊦、6/25㊦、7/9㊦
すべて13:30～15:30

内容

医師による認知症講話、介護経験者による
経験談、参加者の交流など

会場

千種区西部地域包括支援センター

定員

20名

申込

4月21日(火)までにお電話で
お申込ください。

全6回

コース 4/22㊦、5/27㊦、6/24㊦、
7/22㊦、8/26㊦、9/16㊦
すべて13:30～15:30

同左

千種区東部地域包括支援センター
2階 会議室

20名

同左

② 家族サロン

ちょっと息ぬき！
仲間を増やしましょう

ご都合のよい
センターに
どうぞ!!

日程

4/20、5/11、6/15、7/27、
8/24、9/28
毎月1回月曜日、10:00～13:00

会場

千種区西部地域包括支援センター
(西崎町2-4-1)

定員

20名

申込

随時お電話でお申込ください。

4/21、5/19、6/16、7/21、
8/18、9/15
毎月1回火曜日、14:00～15:30

千種区東部地域包括支援センター
(桜が丘11-1)

20名

同左

③ 医師による
個別専門相談

物忘れのこと、
専門医に相談
してみましょう

日程

4/17、5/15、6/19、7/17、
8/21、9/18 毎月1回第2
または第3金曜日、14:00～15:30

会場

千種区西部地域包括支援センター
(西崎町2-4-1)

定員

予約制 1回3名まで

申込

随時お電話でお申込ください。
定員になり次第締切。

月1回
毎月1回第3火曜日
(*家族サロンと同じ日時です)

千種区東部地域包括支援センター
(桜が丘11-1)

予約制 1回3名まで

同左



ボランティア・NPO応援助成 申請団体募集!!

総額 100万円

～赤い羽根共同募金配分金を活用した一般公募助成～

千種区内で活動する非営利の団体が、地域福祉推進の視点から「誰もが安心して生活できる福祉のまちづくり」を目指す事業に対して助成します。

新しいことにチャレンジするチャンスです!! たくさんのご応募、お待ちしております。

対象団体

区内で活動するボランティアグループ
または特定非営利活動法人

対象事業

地域福祉推進の視点から「誰もが安心して生活できる福祉のまちづくり」を目指す事業で、平成21年7月1日から平成22年3月31日までに、原則千種区内で実施するものに対して助成します。

助成金額

総額100万円
ボランティアグループ
総額50万円(1団体につき最高10万円)
特定非営利活動法人
総額50万円(1団体につき最高20万円)

団体同士の交流会も開催します!
新しい出会いの輪を広げましょう!!



昨年の交流会の様子

方法

5月29日(金)までに所定の申請書類を提出していただきます。

(申請書類は、本会・区役所等にあります。)
助成時期は、7月上旬を予定しています。

○第1次審査：書類審査

○第2次審査：公開プレゼンテーション

第1次審査通過団体には、
平成21年6月27日(土)

午後1時00分から、1団体5分程度の公開プレゼンテーションを行っていただきます。



昨年の第2次審査会
(公開プレゼンテーション)の様子

○第3次審査：助成額の査定

第2次審査終了後、その結果を基に助成額を決定します。

詳しい内容は下記まで

千種区社会福祉協議会
ボランティアセンター
電話 763-1531

愛ちゃん と 希望くん



©中央共同募金会

つながる・ひろがる・かよいあう

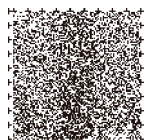
～誰もが安心して生活できる千種区のために～

第2次地域福祉活動計画 まもなく完成!!

本会では、福祉のまちづくりを進めるために、平成21年度から25年度の5年間を実施期間とした「名古屋市千種区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画」の策定を進めています。

1年余りにわたり、作業部会委員のみなさんと議論を重ね、2月に行われた作業部会において、基本理念「つながる・ひろがる・かよいあう」が決定しました。誰もがいきいきと安心して生活できるまちにしたいという願いを込めたキャッチフレーズとして、設定しました。

5月の完成をめざして、策定委員会・理事会・評議員会で審議を進めているところです。



つながる！ひろがる！高齢者はつらつ長寿推進事業 老人ホームについて知ろう！！

昨年度の2月・3月に、千種区介護保険事業者連絡会の協力を得て、高齢者はつらつ長寿推進事業のプログラムとして「老人ホームについて知ろう！！」を行いました。

目的

- ①現在元気な参加者が、将来何らかの介護が必要になった時のために、介護保険や施設のことを学びその時に備える
- ②自分が地域への情報発信者となって、学んだことを友達に教えてあげる

各会場実施日・講師

- | | |
|----------|----------------------|
| 2/5(木) | ゆうらいふ千種／倉本さん |
| 乗西寺ホール | ベネッセスタイルケア／水野さん・桜井さん |
| 2/10(火) | 千種区介護保険事業所／碓氷さん |
| 社会福祉協議会 | ベネッセスタイルケア／水野さん・桜井さん |
| 2/19(木) | トント／小林さん |
| 清明山住宅集会所 | しもかた／坂本さん |
| 2/24(火) | めいきん生協／加納さん |
| 新汁谷荘集会所 | しもかた／峯山さん |
| 2/25(水) | 千種区介護保険事業所／石原さん |
| 星ヶ丘コミセン | アミーゴ星ヶ丘／原田さん |
| 2/27(金) | ケアネット大久手／上出さん |
| 霞ヶ丘荘集会所 | ベネッセスタイルケア／水野さん・桜井さん |
| 3/4(水) | けあプランハウスひがしやま／長谷川さん |
| 金児荘集会所 | ベネッセスタイルケア／水野さん・桜井さん |
| 3/27(金) | たんぼぼ 佐藤さん |
| 春岡コミセン | ベネッセスタイルケア／水野さん・桜井さん |



当日は、ケアマネジャーの方に介護保険制度について、施設の方には有料老人ホームを中心に様々な施設の形態などを紹介していただきました。また、施設を選ぶ時にはどんな点に注意をしたらいいのかも教えていただきました。

参加者からは、日常生活で感じている事の相談など、意欲的な質問が見られ、大変充実した時間となりました。

今回身近なケアマネジャーさん、施設の職員さんと知り合えたことが、安心につながったと思います。

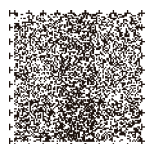


今回施設の事を学びましたが、年を重ねても、皆さんが住みなれた家で生活していけることが一番だと思います。

しかし、もしもの場合に備えて、元気なうちに、色々な施設を知ってみることも大切です。是非、皆さん友達同士誘い合って、近くの施設を見学してみてください。



※高齢者はつらつ長寿推進事業は、名古屋市からの委託を受け、市内16区で行われている、高齢者の介護予防を目的とした事業です。



こんなところに賛助会費! ⑮

ここでは、皆さまからいただいた賛助会費が地域の福祉活動の場面でどのように使われているかをご紹介します。

見付学区福祉推進協議会『エンゼル同窓会みつっこ』

見付学区では、幼児の健やかな成長と育児中のお母さんを支援するために『エンゼル同窓会みつっこ』を実施しています。この事業はエンゼル訪問を実施した親子やそのお友だちを対象としています。見付学区は区域が広くまた転入者が多いため、お母さん同士がなかなか顔を合わせづらいということがあり、お母さんたちのつどいの場・情報を得る場として大勢の参加者でにぎわっています。

はじめてから8年になるこの事業は主任児童委員、民生・児童委員、ボランティアが中心となって実施されています。最近では40組ほどの参加者があり、会場の千種区社会福祉協議会の研修室からは明るい声がひびいてきます。

同窓会の内容は主任児童委員・保健師が中心となって計画し、手遊びや救急救命・育児相談の他、普段なかなか一般の講座に参加しにくい育児中のお母さんにも楽しめるようにフラワーアレンジメントなども行い人気があります。



「エンゼル同窓会みつっこ」の様子

賛助会員募集中!

いっしょにすすめてみませんか?
誰もが安心して暮らせるまちづくり

今年度も千種区社会福祉協議会では、区民の皆さまとともに地域福祉を推進するにあたり、事業の運営を支援していただける賛助会員を広く募集しています。会費は上記のような子育て支援事業をはじめ下記のような各種福祉事業推進のための貴重な財源になります。ひとりでも多くの方のご協力をお願いします。

- 学区地域福祉推進協議会事業への助成 ●学区ふれあい給食サービス事業への助成
- 「広報紙の発行」「楽しく体操 らくらく広場の開催」など 千種区社会福祉協議会の各種事業・千種区在宅サービスセンターの運営

賛助会費

個人会員 1口
法人・団体会員 1口

500円
5,000円

お申込みは 千種区社会福祉協議会
電話 763-1531 まで

～共同募金の使いみちの紹介コーナー⑮～

皆さまからご協力いただいた共同募金は、地域の福祉活動の様々な場面で役立てられています。
ここでは、共同募金の使いみちをご紹介します。

べにしだの家分場あらくさ「交流活動」

べにしだの家分場あらくさは、知的な障がいを持つ利用者が、社会の一員として人間らしく充実した生活が送れるよう日中活動を通して支援する通所授産施設です。日々の繰り返しの作業を行う利用者さんに、いろいろな世界を知ってもらおうというスタッフの皆さんの願いから、年間を通して様々な事業が行われていますが、今回はクリスマス会や忘年会などのイベントに、赤い羽根共同募金が財源として使われました。普段ヘルパーさんとの外出の機会があっても、作業を共に行う友達との外出の機会が減多にありません。そのためこのようなイベントでの数少ない外出の機会や友達との時間を楽しみに、10名の利用者さんは普段の作業に取り組んでいます。

イベントを終えた後、普段笑うことが少ない利用者さんも、笑顔で楽しそうに作業を行うそうです。作業への更なる意欲づくりに、このようなイベントは欠かせないものとなっています。

お寄せいただきました共同募金は、愛知県共同募金会でまとめられ、約8割が千種区の地域福祉の向上に、約2割が県内の社会福祉施設の整備や団体の事業に役立てられています。



「クリスマス会」の様子



小・中規模災害時に活躍する

待機ボランティアに**登録**してみませんか？

小・中規模災害が発生した場合には、災害ボランティアセンターの立ち上げがされず、ボランティアが集まらない可能性があります。

しかし、一部の地域等では、ボランティアの手が必要となります。その場合、千種区社会福祉協議会ボランティアセンターに待機し、ニーズ（依頼）が入った場合には現地で活動をするボランティアを募集します。まずは、登録をしていただき、小・中規模災害が発生した場合に電話やメールにて連絡をします。都合があればボランティアとしての活動が開始となります。

小・中規模 災害って???



災害ボランティアセンターが立ち上がらない程度の災害。
被災地域が限定され、多くの方は日常生活に支障がない程度の災害です。

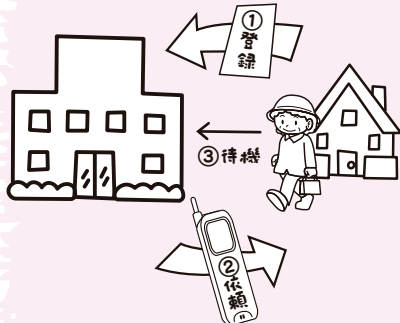
- ・平成20年8月の豪雨（市内においても床上浸水が一部発生。千種区内においても1件ボランティア派遣を行いました。）
- ・竜巻や突風等による被害 等

ボランティア 応募要件



- ①年齢：18歳～40歳くらい
 - ②千種区内在住・在学・在勤の方
 - ③小・中規模災害が発生した時、千種区社会福祉協議会ボランティアセンターに待機でき、ニーズが入った場合には、現地で活動の出来る方
- ①～③全てに該当される方

ボランティア 登録から 活動までの流れ



小・中規模災害発生

①登録

登録の方法は、専用用紙に記入してFAX・郵送にて千種区社会福祉協議会ボランティアセンターにご提出をお願いします。（まずはお電話ください。）

②依頼

ご登録いただいた電話番号・メールアドレスに連絡をさせていただきます。

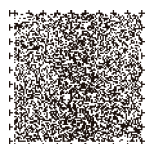
* 都合が悪い場合は、その時点で断っていただいてOKです。

③待機

千種区社会福祉協議会に待機する。（ニーズが入らない場合もあります。）

④活動

ニーズ（依頼）が入り次第、現地で活動を行う。



申込・お問い合わせは、下記までお願いします。

千種区社会福祉協議会ボランティアセンター
電話 763-1536 FAX 763-1547

千種区社会福祉協議会 平成21年度 事業計画のあらまし

①

地域福祉活動計画の推進

第2次地域福祉活動計画の策定・推進

②

ボランティア活動の推進

ボランティアセンターの運営
(相談、登録、需給調整、活動保険等)
ボランティア連絡協議会の運営支援
ボランティア・NPO応援助成事業の実施 など

③

広報・啓発

広報紙「はなみずきのまちだより」の発行
千種区社協フェスティバルの開催 など

④

地域福祉財源の確保

賛助会員の募集、赤い羽根共同募金
運動への協力、寄付金の募集 など

⑤

地域の福祉ネットワークづくり・ 住民による福祉活動の推進

地域福祉推進協議会への助成・活動支援
ふれあい給食サービス事業への助成、
活動支援 など

⑥

赤い羽根共同募金配分金による 地域福祉活動への助成、支援

区内福祉団体が実施する地域福祉活動への助成
子育てサロンへのサンタクロース
(ボランティア)派遣 など

⑦

高齢者・障がい者・低所得世帯等の援助

生活福祉資金の貸付(県社協協力事業)
寝具クリーニングサービス事業の実施 など

⑧

千種区西部地域包括支援センターの 運営(市委託事業)

⑨

高齢者の生きがいづくりと 地域活動参加の促進

高齢者はつらつ長寿推進事業の実施(市委託事業)
楽しく体操らくらく広場の開催 など

⑩

千種区在宅サービスセンターの運営

⑪

介護保険による在宅福祉サービスの実施

通所介護(デイサービス)事業の実施
市社協介護保険事業所
(訪問介護、居宅介護支援事業)への運営協力

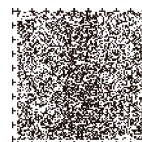
千種区社会福祉協議会 平成21年度 予算のあらまし

収入

	(千円)
会費収入	7,565
寄付金収入	1,502
補助金収入	4,629
助成金収入	43,999
受託金収入	9,080
事業収入	20
貸付事業収入	200
共同募金配分金収入	12,510
介護保険収入	90,602
雑収入	512
借入金償還補助金収入	10,550
その他	384
前期繰越金	25,180
収入合計	206,733

支出

	(千円)
人件費支出	99,159
事務費支出	8,436
事業費支出	50,206
助成金支出	21,600
負担金支出	41
借入金償還支出	10,750
積立預金支出	10,561
その他	4,780
予備費	1,200
支出合計	206,733





ご利用
ください!!

広報なごや(千種区版)の音訳テープ・点訳物

どなたでも利用可能です。設置場所へお気軽にお立ち寄りください。

	音訳テープ(貸出可能)	点訳物(閲覧のみ)
設置場所	①千種区社会福祉協議会(西崎町2-4-1) ②千種区役所(覚王山通8-37)	
作成ボランティアグループ	ちぐさ朗読の会	点訳ボランティア てんとう虫

その他の音訳・点訳をご希望の方は、
千種区社会福祉協議会ボランティアセンター(TEL.763-1536)までご連絡をお願いいたします。

「千種区の福祉に役立ててください」と善意の寄付をいただきました。

＜平成21年1月1日～平成21年2月28日＞

● 水野 俊次 様 ● 匿名 1 件 様

皆さまからいただいた寄付金等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。
ありがとうございました。

善意の小箱

Q. 認知症家族教室を行っているのはどこでしょうか?

①地域包括支援センター ②消費生活センター ③ボランティアセンター

【応募方法】ハガキにクイズの答えと広報紙「はなみずきのまちだより」の感想をお書きください。住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ千種区社会福祉協議会「社協クイズ」係まで。締切は4月30日(木)とさせていただきます。

☆正解者の中から抽選で10名に記念品をプレゼントします。



社協

しゃきょう



社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825/名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

●お問い合わせ先

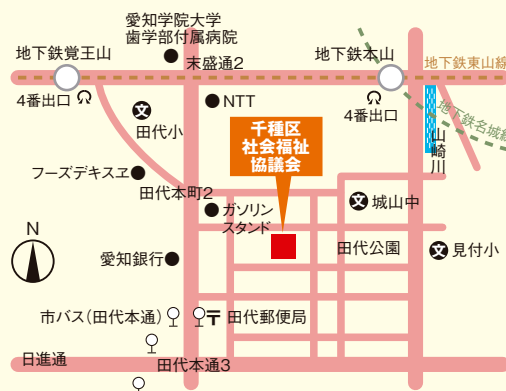
電話 【代表】052-763-1531

【ボランティアセンター】052-763-1536

【千種区西部地域包括支援センター】052-763-1530

FAX 052-763-1547

ホームページ <http://www.chikusa-shakyo.jp>



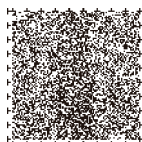
●公共交通機関のご案内

市バス

金山11号系統(金山-池下) 田代本通 下車徒歩5分
 栄16号系統(栄-名古屋大学) 田代本通 下車徒歩5分
 名駅17号系統(名古屋駅-名古屋大学) 田代本通 下車徒歩5分
 千種巡回系統(地下鉄自由ヶ丘-地下鉄自由ヶ丘) .. 田代本通 下車徒歩5分

地下鉄

東山線「覚王山」4番出口 または 東山線・名城線「本山」4番出口 下車徒歩10分



駐車場がございませんので、
公共交通機関をご利用ください。